

神は彼らを酔いどれのように、
よろけさせる。

- 12:13 知恵と力とは神とともにあり、
思慮と英知も神のものだ。
- 12:14 見よ。神が打ちこわすと、
それは二度と建て直せない。
人を閉じ込めると、それはあけられない。
- 12:15 見よ。神が水を引き止めると、
それはかれ、
水を送ると、地をくつがえす。
- 12:16 力とすぐれた知性とは
神とともにあり、
あやまって罪を犯す者も、
迷わす者も、神のものだ。
- 12:17 神は議官たちをはだして連れて行き、
さばきつかさたちを愚かにし、
- 12:18 王たちの帯を解き、
その腰に腰布を巻きつけ、
- 12:19 祭司たちをはだして連れて行き、
勢力ある者を滅ぼす。
- 12:20 神は信頼されている者の
弁舌を取り除き、
長老たちの分別を取り去り、
- 12:21 君主たちをさげすみ、
力ある者たちの腰帯を解き、
- 12:22 やみの中から秘密をあらわし、
暗黒を光に引き出す。
- 12:23 神は国々を富ませ、
また、これを滅ぼし、
国々を広げ、また、これを連れ去り、
- 12:24 この国の民のかしらたちの
悟りを取り除き、
彼らを道のない荒地にさまよわせる。
- 12:25 彼らは光のない所、
やみに手さぐりする。

ヨブは神の主権の偉大さに対して、この世のものがいかに無力であるかを述べます。私たちが試験のときには神の強権を感じはしますが、一方神が遠い存在のように感じるでしょう。それは試験の意義でもあって、神の前にひれ伏すチャンスでもあります。

そのとき、神の偉大さがこの世のすべて（自然、罪を犯す者、惑わす者、支配者）に勝ること、さらにその偉大な神が十字架の救いによって私の父でもあられるという恵に気づくのです。

辛いときには神の前にひれ伏して、その偉大さと十字架の恵みを体験しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

